

一般社団法人 日本知的障害者チアリーディング協会

2020年度 事業計画書

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

I 基本方針

わが国における知的障害者チアリーディングを統括し、代表する団体として、知的障害者チアリーディングの普及や競技力強化に関する事業を行う。

2019年度末の新型コロナウイルス感染拡大に関する対応が重要な年でもあり、長期化した場合の施策も必要となる。協会としての認知・理解を得られるため、準備段階から着実かつ迅速に行動し、重点施策を講じる。

II 事業計画

本年度は、組織基盤の確立、競技・普及に関するプログラム計画に基づき活動を行う。

<競技>

1. 知的障害者チアリーディング競技を周知する活動

- (1) 知的障害者チアリーディング競技の競技規則及び競技者規則に関する分析・研究
- (2) 指導者養成における手順と講習会内容の整備
- (3) 競技審判員養成における手順と講習会内容の整備
- (4) 各種講習会の実施準備
- (5) チアリーディング関係者以外への情報提供体制の検討
- (6) 国内競技体系、連絡体制の構築

2. 新型コロナウイルス感染拡大に対する安全対策

本年度以降の事業を行うにあたり、全ての事業の停滞を食い止めるために、状況に応じた慎重かつ安全で具体的な施策を準備し、各地の普及活動も含めたイベントや講習会の早期実施を目指す。

- (1) イベントや講習会の安全な開催のための、実施基準及び運営マニュアルの策定
- (2) 各種オンライン講習会等の検討及び実施準備
- (3) 指導者講習会等に関して推奨する対策マニュアルの提示

- (4) 競技特性に則した実施基準を満たすための安全対策の策定
- (5) その他、状況に応じて必要となる措置

<普及>

- 3. レクリエーション・余暇としてのプログラム作成
 - (1) チアリーディング競技団体以外の団体への普及方法の検討
 - (2) 知的障害者のスポーツ活動、レクリエーション・余暇活動での周知活動
 - (3) 普及プログラムの確立、マニュアル化

<事務局>

- 4. 必要規程の確認と整備
 - (1) 委員会、規程類の策定
 - (2) 協会運営に関わる運営ルールの整備
 - (3) 会員登録制度の準備と運用マニュアルの策定

- 5. 組織運営等に関する基本計画の策定
 - (1) 組織運営に関する中長期基本計画の策定
 - (2) 組織運営の強化に関する人材発掘及び育成に関する計画の策定
 - (3) 財務の健全性確保に関する計画の策定

その他、事業について、社会情勢の変化に対応しながら柔軟に実施する。